

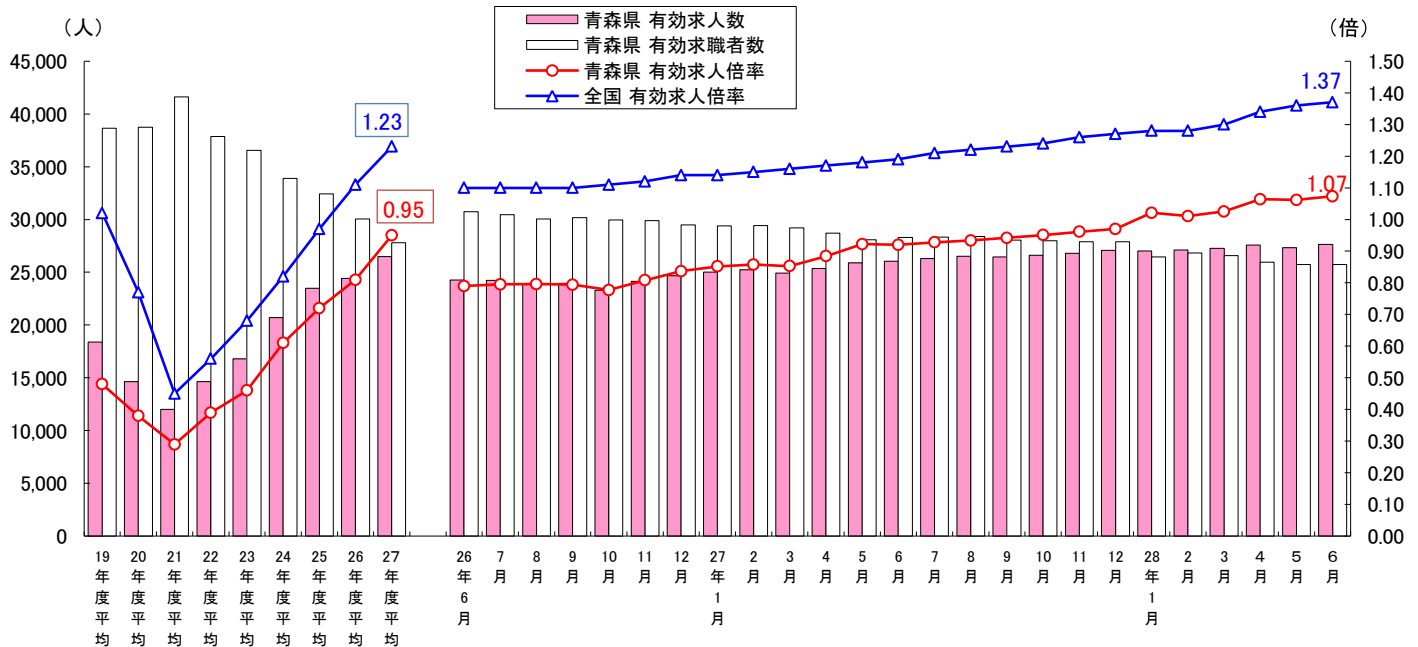
最近の雇用情勢について

(平成28年6月)

青森労働局

I 求人・求職・求人倍率の推移(季節調整値)・・・年度平均は原数値

6月の一般職業紹介状況をみると、有効求人数(季節調整値)は前月に比べ1.2%増加の27,637人、有効求職者数(同)は0.1%増加の25,747人で、有効求人倍率(同)は1.07倍で前月を0.01ポイント上回った。

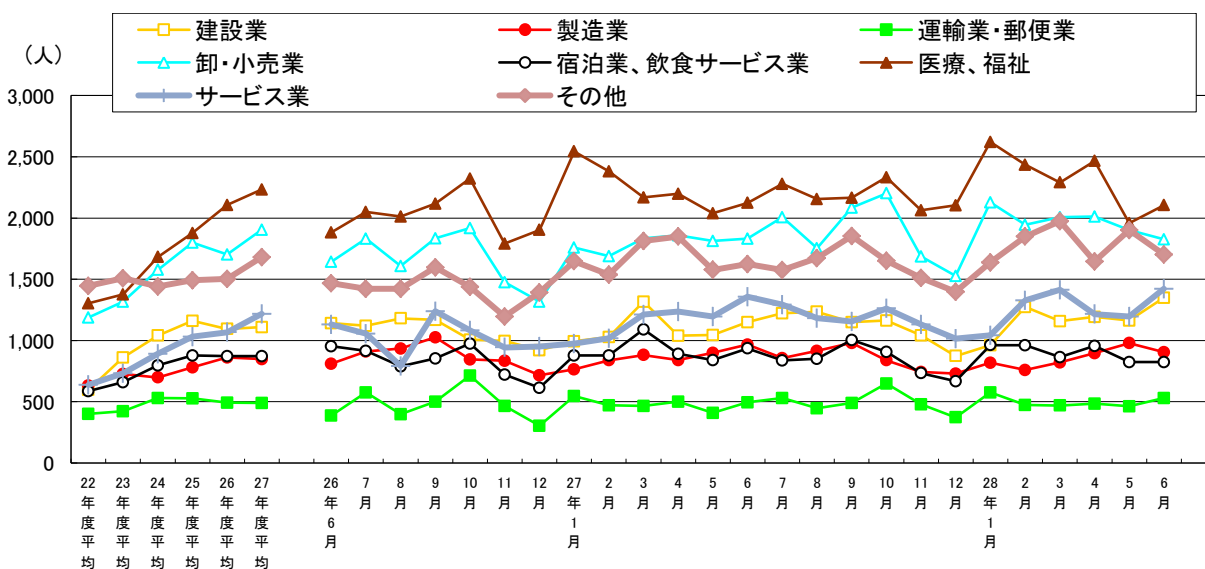


(注)季節調整法はセンサス局法Ⅱ(X-12ARIMA)による。なお、平成27年12月以前の数値は新季節指数により改訂されている。

II 新規求人の状況(学卒を除きパートタイムを含む)

6月の新規求人数(原数値)は前年同月比1.7%(179人)増加、前月比2.6%(274人)増加の10,664人。

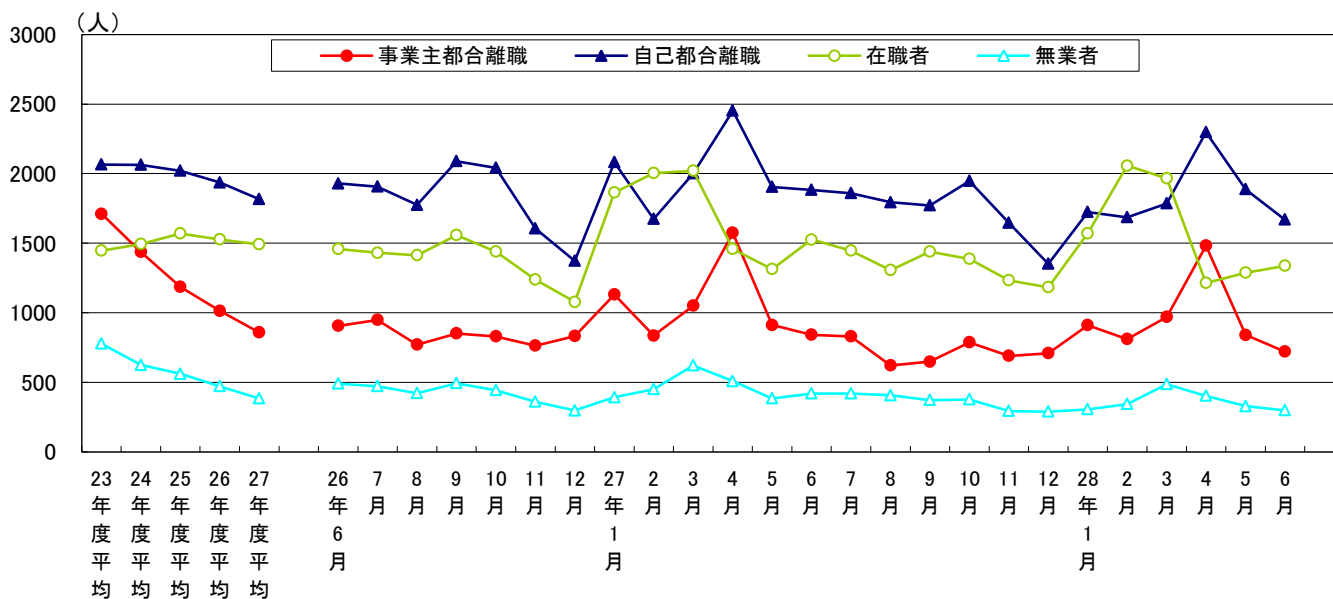
産業別で前年同月と比較すると、農、林、漁業、建設業、運輸、郵便業、生活関連サービス、娯楽業、サービス業等で増加し、製造業、情報通信業、卸売・小売業、金融・保険業、不動産、物品賃貸業、宿泊、飲食サービス業、医療、福祉等では減少となった。製造業では、化学、石油・石炭製品、プラスチック製造業、窯業・土石製品製造業、鉄鋼、非鉄金属製造業、金属製品製造業等で増加し、業務用機械器具製造業、電子部品・デバイス・電子回路製造業、輸送用機械器具製造業等で減少となった。



平成26年4月内容分より、平成25年10月改定の「新産業分類」での集計となっています。
 『その他』には、「農・林・漁業」「鉱業」「電気・ガス・熱供給・水道業」「情報通信業」「金融・保険業」「不動産、物品賃貸業」「学術研究、専門・技術サービス業」「生活関連サービス業、娯楽業」「教育、学習支援業」「複合サービス事業」「公務、その他」を含みます。

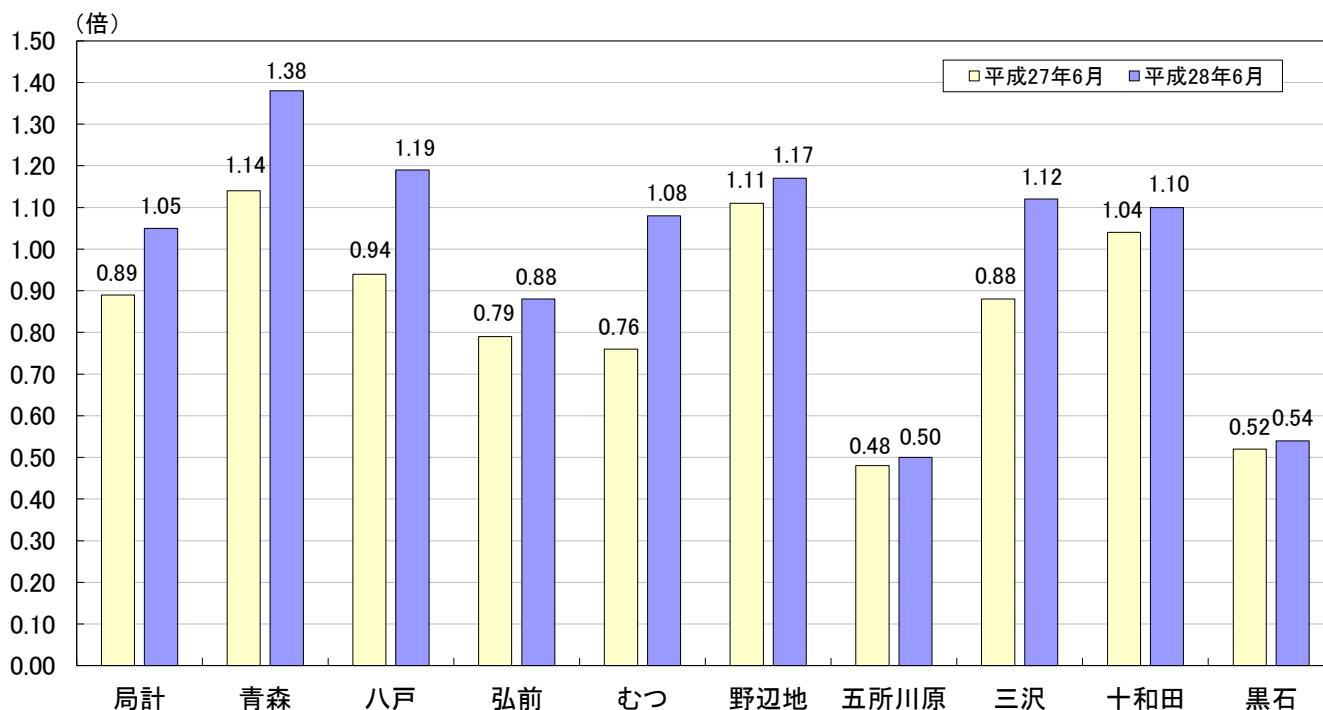
Ⅲ 新規求職の状況(パートを除く常用)

6月の新規求職者数は、前年同月比14.3% (687人)減少、前月比7.9% (337人)減少の4,107人。
 求職者を態様別に前年同月と比較すると、在職者は12.3% (188人)減少し、離職者は13.3% (378人)の減少、無業者は28.7% (121人)の減少となった。
 離職理由でみると、事業主都合は14.5% (122人)の減少、自己都合は11.3% (213人)の減少となった。



Ⅳ 安定所別求人倍率の状況(学卒を除きパートタイムを含む全数・・・原数値)

6月の局計の有効求人倍率(原数値)は1.05倍となり、前年同月を0.16ポイント上回った。
 各安定所別の有効求人倍率は次のとおり。

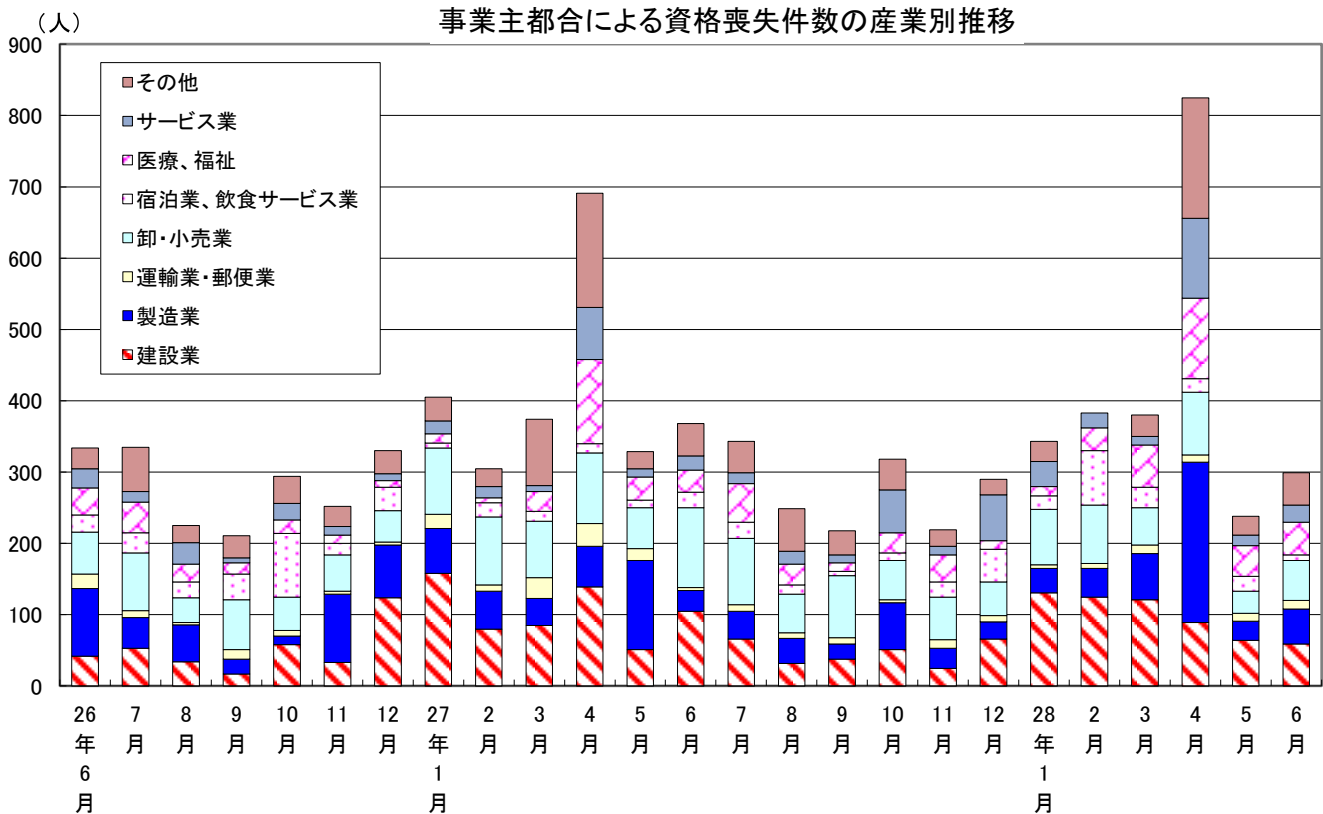
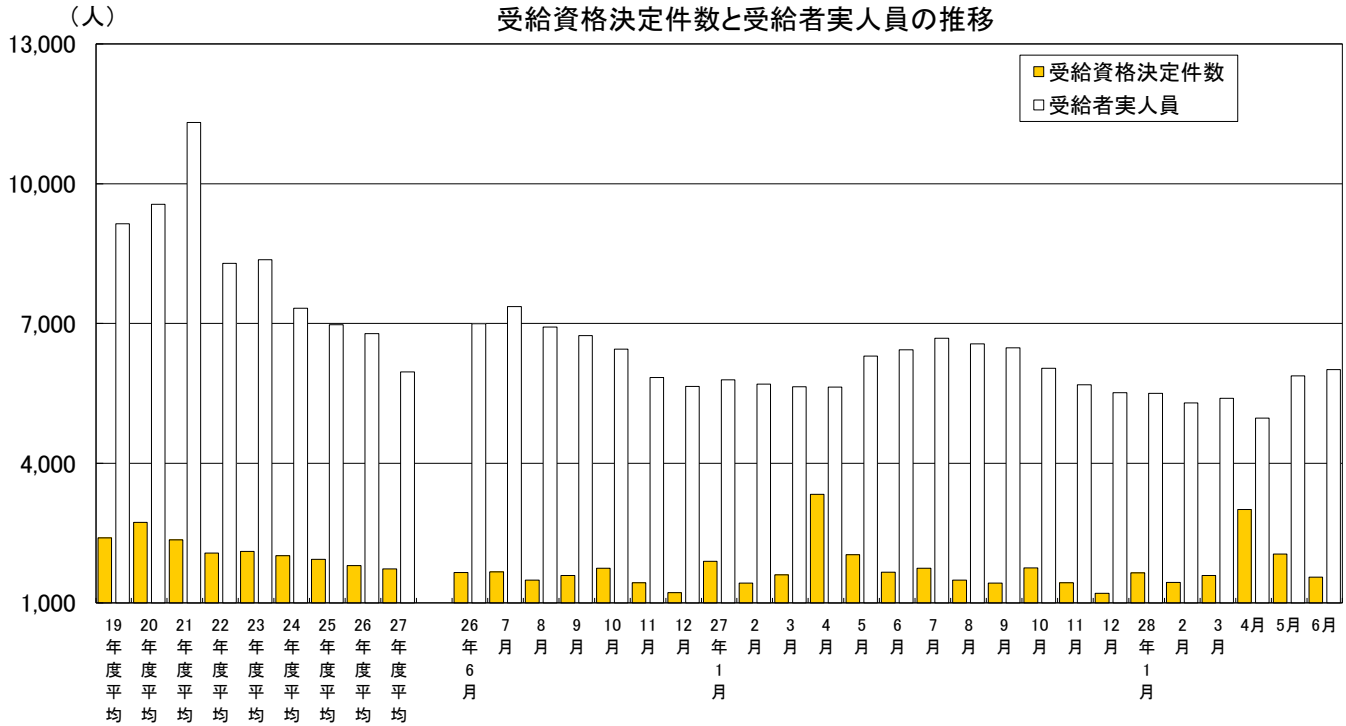


	局計	青森	八戸	弘前	むつ	野辺地	五所川原	三沢	十和田	黒石
有効求職者数	26,169	6,307	5,771	5,214	1,163	899	2,636	1,415	1,153	1,611
有効求人数	27,474	8,698	6,842	4,574	1,251	1,051	1,327	1,585	1,274	872

V 雇用保険の状況

6月の受給者実人員（基本手当基本分）は、前年同月比6.6%（426人）減少、前月比では2.2%（132人）増加の6,010人となった。また、受給資格決定件数は、前年同月比6.4%（107件）減少、前月比では24.3%（498件）減少の1,552件となった。

資格喪失者（高年齢、短期特例被保険者を除く）のうち事業主都合による者は、前年同月比18.8%（69人）減少、前月比25.6%（61人）増加の299人となっている。



平成26年4月内容分より、平成25年10月改定の「新産業分類」での集計となっています。
 『その他』には、「農・林・漁業」「鉱業」「電気・ガス・熱供給・水道業」「情報通信業」「金融・保険業」「不動産、物品賃貸業」「学術研究、専門・技術サービス業」「生活関連サービス業、娯楽業」「教育、学習支援業」「複合サービス事業」「公務、その他」を含みます。